

市では、「10年後の天草市を見据えた持続可能な行政運営の確立」を目ざして、平成23年度から同26年度までの4年間を推進期間とする『第2次天草市行財政改革大綱』を策定し、行財政改革に取り組んでいます。そこで今号では、平成24年度の取り組み成果についてお知らせします。詳しいことは、本庁・行財政改革推進課☎231111へお尋ねを。

行財政改革

~平成24年度の取り組み成果をお知らせします~

重点基本項目の取り組み成果

重点基本項目I

行財政改革運営システムの改革

①行政評価システムを活用した行財政 運営の確立

●事務事業の外部評価を実施

市が行っている事務事業を、第三者による客 観的な視点から評価を実施。評価結果は事業の 改善・見直し、予算編成に反映させました。

③成果達成につながる人材育成と人事 配置

●各種職員研修を実施

職員研修実施計画に基づき、職員の意識改革と資質向上のための各種研修を行いました。

②効率的・機能的な組織機構の見直し

●本庁・支所の組織見直しと支所の空きスペースの有効活用

平成25年4月に、本庁と各支所の組織機構を見直しました。また、支所の空きスペースの有効活用として、河浦図書館を河浦支所内に移転しました。



重点基本項目Ⅱ

財政の健全化に向けた改革

①事務事業の整理・合理化

●市が保有する施設の整理、統廃合を推進

市有財産の利活用などを目的に、「市有財産の利活用、整理・統廃合基本方針」「第 1 期 施設の整理・統廃合基本計画」を策定しました。

●民間事業者への委託を積極的に推進

保育所の民営化や市施設の指定管理者への移行を進めました。

③特別会計などの経営健全化

●市立病院改革プランの見直し

平成25年度に策定を予定している第2期「市立病院改革プラン」については、市行財政 改革審議会からの病院事業会計に関する提言を 参考にしながら、策定することとしました。

②総人件費の抑制

●職員数の削減

定員適正化計画に基づき職員数を削減。職員の総数は平成25年4月1日現在で1,235人となっています(同18年4月1日現在は1,567人)。また、市長、副市長、教育長の給与カット(市長5%、副市長・教育長3%)も引き続き実施しました。

4第三セクターなどの見直し

同審議会からの提言により、第三セクターなどに関する見直しの方針を策定。経営改善アドバイザーを派遣するなど、経営改善に取り組みました。

※行財政改革の取り組み成果の詳しい内容を記載した資料を、本庁・行財政改革推進課や各支所担当 課、各出張所に備え付けていますのでご覧ください。また、市のホームページでもご覧いただけます。

効果額は6億4,797万4千円

第2次天草市行財政改革大綱の推進期間の2年目となる平成24年度も、引き続き同大綱の具体的な推進内容をまとめた実行計画(アクションプラン)に基づき取り組みを実施しました。

その結果、市税などの徴収率の向上や未利用財産の売り払いなど、歳入面で1億4,432万3千

円を確保。事務事業の見直し・経費削減や民間委託等の推進などの歳出面では、5億365万1千円を削減し、6億4,797万4千円の効果をあげることができました。

効果額の内容やこれまでの累計額などについて は、下表をご覧ください。

●行財政改革による平成24年度の効果額

(▲=マイナス)

■11別以以手による下以24千及び別木領			(= ₹ 1) ×
	項目	平成24年度の実績	平成23年度からの累計
歳入確保	市税などの徴収率の向上	1億1,637万3千円	
		市税等徴収:1億1,546万7千円 保育所保育料:2万4千円 市営住宅使用料:88万2千円	1 億7,634万 6 千円
	未利用財産の 売り払いなど	1,642万7千円	
		市有財産売却額:1,620万8千円 支所庁舎などの貸付料:21万9千円	4,623万 5 千円
	新たな 財源の確保	1,152万3千円	
		広告封筒:201万8千円 ふるさと応援寄附金の開拓:950万5千円	2,412万 4 千円
	歳入合計	1 億4,432万 3 千円	2億4,670万5千円
歳出削減	事務事業の見直し・ 経費削減など	施設の維持管理料の見直しなど 1,956万8千円	3,581万 1 千円
	民間委託などの推進	保育所の廃止民営化など 1,691万8千円	1,156万4千円
	職員定員の適正化	4億4,204万8千円	
		職員削減:4億3,400万円 各種手当の見直し:804万8千円	7億2,224万8千円
	 特別職の給与削減 	市長・副市長・教育長の 給与カット 124万9千円	222万8千円
	物件費の削減	燃料費の高騰による物件費の増加 ▲287万 6 千円	▲1,082万3千円
	特別会計など	診療所・歯科診療所の経費削減 2,674万4千円	5,214万9千円
	歳出合計	5億365万1千円	8億1,317万7千円
効果額合計 (歳入確保+歳出削減)		6億4,797万4千円	10億5,988万2千円

※行財政改革により捻出した財源については、市民生活の維持向上のための各種事業に活用しています。

9 | 市政だより天草 No.178